

## 令和7年度当初予算要求段階での財源不足の状況

県税や地方交付税など、国の地方財政対策等を踏まえ計上額を決定する項目があり、現段階では収支の状況は確定していないが、要求段階で見込んだ財源不足額は**48億円**

(単位：億円)

項目	金額
a 財政見通し時点（R6年10月）の財源不足額	▲ 27
b 要求段階での事業の見直しによる改善	8
c 要求段階での歳出の増	▲ 29
島根創生推進重点経費の増（新規・拡充事業）	▲ 15
会計年度任用職員の報酬及び期末勤勉手当の増	▲ 8
大規模ハードの増	▲ 4
その他歳出の増	▲ 2
要求段階での財源不足額（a～cの計）	▲ 48

注1) 職員給与及び公共事業費は含まない（調整中のため）

注2) このほか、エネルギー価格・物価高騰対策にかかる  
要求額36億円については、国の財源措置に応じて実施